そうで日支融人は個々アガつツりさ参照されてゐるが彩天徳工会議所は教全部上は、更ひがあり、如くなれば東北においては正統の塔加、旅気の信頼、新規の観路などご 石省から續々訴ふ 廣東省財政部長辭職を申出づ

中國の支那新開稅實施に伴ふ董等撤院は支那難に配る職念なく液療省財政殿の知さは殊更に難象

更に新税をも賦課する真

あり

誠意なき遼寧

そのよ。中央谷舎の敷金駅止に倒ふ補電球に載つて緊撃球、鞍飛戦で概など施行・上四衛に敷金なして、膨胀してゐる荷様で、東北における敷金駅止は何時のこと

を変形を行うを表している。 を変形を行うを表している。 なかしている。 なかしている。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないできる。 ないでをできる。 ないでをできる。 ないでをできる。 ないでをでをできる。 ないでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをでをで

三月中旬以後

中央政府に難し現在の総一性のの動機職のである、なほ歴東一中央政府に難し現在の総一性の批判総定 新年別々、管理職より教会および 既したをといてある。三日能更常就改一族全類便税の態度を施行され之が めてぬる 一年の電報を表した。 在は 一種に黙し教金に代ゆるに関三日製工能会教施を制度にては各球政は立ち行かず熱戦一後ではマッチ、線、セメールのでは、一般に対し教会を表した。 は 一種に対し教会に代ゆるに関三日製工能会教施をして生名 陶磁器類の輸入は

裁釐空名に終るか

て配の論者には戦後淡晶原すりの が針観的をなも得い以上、先づ以 は

んざ絶望に陥る

酒、煙草、蓄音器等高級品の

買行き激減せ

を表ではその表示が何に配る注 を表ではその表示が何に配る注 を表ではその表示が何に配る注

列强低金利競爭

英蘭銀行も追随せん

であるが、之が答派になる 質問者は補足 仙石總裁は追 森田代議士

來連談

世界軍縮會議は

來年三月一日開

かくて間壁は個外よりも窓方個 かくて間壁は個外よりも窓方個 が多なで動物中 出た こ 報ざられ でいふことにならのか。

観さる

界各國酒類

食

00

⑥新年會用

題

御干生引某子子

東京風菓子謹製

望月源次氏が代理で一

人衆黨とし

一海工會の

生

をされ、それな難めて行く整備 でからすれば。監然に政策が展 での禁酷か。政策政治の登場関 たなるのであ 下に集つた歴史を追ふて養態と

「無統率され効態態が大関的の職

「日本の政験も経域的の下に自由

一てはない、いはゆ

は職手たる主義主張して無疑が加入するのでの主義主義 日本の政際は代議

0

感心したとではないではないか政治の本義からいふて、決して

等である。なとなった。 なれば二二種まで含む

で、そこで今日なほ政 で、そこで今日なほ政 歌節か、黙覧あつて 歌節か、黙覧あつて

が難である。政略上の脳沿から が難を続しつつあるのである。 き継を続しつつあるのである。 新に然記、反謝新の政众會も非 そこで横口氏の議會日間を、其 そこで横口氏の議會日間を、其 これ恰も民政繁は何らのお春政常なる關心事さずるのである。

々態観的ならとめてゐる と態制的ならてない

さいふやうな微笑を示すことが

発の如くてわり、 管標の職官出版知覚を以て第上 管標の職官出版知覚を以て第上

度は如何、假井塚 いてゐるよ、階原總理代母は最いてゐるところで、今度の話會で政友 がたさへ何さいつても決し友 がたさへ何さいつても決した がたさへ何さいっても決した がな数は輝いもので、東京にあつて各方面の交渉に告つてゐるが、今度の首相代母問題でも我してゐるし、今度のも全く

吉田統二郎先生著 小 説 かいやく小川五半下小葉先生群 大名作 漂泊の王子小学子小公子

相馬御風先生著良寛さま家庭の愛物人版登職主治経島時限村先生著日本意話集幼きものに五十八版 密解 四種組織 かき る さ エ 五十八版 密解 四種組

外國童話集へ

御用婦るの影響がは本四日日曜日にも保は を都局長より物部局長に難し、また が、十一時には長前代理三派内 だけ新年御用婦めの再務を離婚し たが、十一時には長前代理三派内 を都局長は部局銭に難しそれる をおいる。

野瀬建得先生編

女學校 入學受驗合格算術組 人

版 查测或给纸

圖書目錄進呈

振門東京學派六番

實業之日本社發行

曾田絃二郎先生著

小競太陽のほこり

Ξ

版

登川頂余館 谷神 四難

版

後期 五拾錢

版 资제五拾钱

又貴族院にしても幸福院の野県 かあるものだ、政府さ 族院棚 保が悪化してゐる様に傳へられ てゐるが喊ほごのこさはなく、 てゐるが喊ほごのこさはなく

關東縣御用始

連邦で開來した。
連邦で開來した。
連邦で開來した。

連邦で開來した。

連邦で開來した。

ジューローは能の背

團歸る

青島、上海視察

鬼門である

太田

長官上京

きのふばいかる丸で

の御用始式の御用始式

新刊

中谷鹿

二 先 生 著

箱入美本六百買

である、野獣では内

自

熱化する

代理首相

ロンドン條約は先づ無事

務社反亂事件は甚だ難問

御大階原電標位地はごうか、微は を対解には小歌僧を を対解には小歌僧を を対解には小歌僧を れば焼んで聴聴を大きれば焼んで聴聴を れば焼んで聴聴を 大きれば焼んで聴聴を 大きれば焼んで聴聴を 大きれば焼んで聴聴を 大きれば焼んで聴聴を 大きれば焼んで聴いてれるが、 れば焼んで聴いてれる。

貴院へ諒解策 徳川議長歓迎會を政 悪よ熾烈を 極めん 緊縮一點張りで 大分骨が折れた

今度は六年度の職費豫算だ

西山財務部長歸連

大きから協様に 大きから協様に 大きながら 大きな 歌説と編く性かいたので深京中だ 四日年前八時入海のはるびん気で 四日年前八時入海のはるびん気で 西洋の大学のはるびん気で で苦労しましたが緩中に訪べば語る 一先づ片付きました。今度は六 年度の側質健算を取りまさめて 中市日から鷹育が開かれますか

5十五日頃の船で再び上京ごますが約六百萬間見営です、警架すが約六百萬間見営です、警架すが兵襲では、大阪の折柄ですが乗取にあてまさめてあたのですが矢張り机上の案ちや駄目で実地に各郡に當つて作る舞め回りました。

佛銀行り利下げ ▲大田政弘氏(國東長官) 三日午 第十時出観のばいかる丸にて東 ▲ジャパン、ツーリスト、ピユーロー青島上海破察園一行 国日 午前十時中入港の大連丸にて輝

中華民國の新聞歌地電影、よし中華民國の新聞歌地電影、よし

というでは、大学の関係を表力である。 まためば金神政教を探力である。 という 「東京四日登電通」三日入電に依依、 からのでおり、一般政府は不必要がは、カーシスは金本位の原族以来関外に 見られる、 前して全後英能銀行の事情に あるのでおり、一般政府は有の事情に あるのでおり、でものは からのでおり、 が下を得かに 移っているが、 変し またいが、 からのでおり、 からのでおり、 が下を得かに からしている。 は、 がたいが金神政教を探力であるが、 変し、 がたいが金神政教をなってもたが、 のは一般後くなる場である。 なった。 元プの上に種々の地方でである。 一般では、たど間でのから中央に をかから民衆は新聞校のから中央に であるだけだから、経版。 では、たど間校のから中央に であるだけだから、経版。 いろの問題が起る。

大觀小觀

が土臓の出来のこころに家た地が土臓の出来のこころに家た地

6





り書館の整理を借いたる上正午逝 衙にては四日日曜なる午前十時い 衙にては四日日曜なる午前十時い 新版解解用端めの式を撃げ来 を脱民政教、旅順市被所其他各官 ▲西川左内氏へ南東艦財務部長)四日午前八時入港のはるびん丸で | 本語が支那語

全 滿 各 地 書 店

吉屋信子先生著 送料八銭 函 人

この一巻は七本の棒の紅白の花にことよせて、も人の別様において高いて高ります。この本の中にも私は愛情と意志をそといで皆様におればそのやうな深い愛情で少女の方を見守つて、その方達への護物を贈る意志時でした。その時は自分自身まで少女、気持で夢中で自分を語る表現で書き観時でした。その時は自分自身まで少女、気持で夢中で自分を語る表現で書き観時でした。その時は自分自身まで少女、気持で夢中で自分を語る表現で書き観時であれている。

、車中で語る

パンプ利率でなければなどって、スクリーンに現はれてなどって、スクリーンに現はか言るパンプは共情さか態度さか言るパンプは共情さか態度さか言

らなく直に仕腹にか、つて午後 ・ 一時すぎから大日落で「勝者脱

ばか暖かさける

ふが絶頂

はまさに激表せんさする。これ である である

がこれが 散域には 地域の かいこれが 散地に 埋葬され

唯へ接音順か出した

師〈昭和六年を迎ふるに當りまして昨年中の御引 からます 保御順申上ます

店

込んて銚子町は昭和六年幸先よ

い意味はフランス電兵に脳内ではないます。

練ったさ、元解遊去の報に携す一

雨?雪に變らう

お蔭でタクシーはいやに繁昌

ち資源の真ン中へかけての低氣 を関がダンイく高氣脈な叩きつけ で寒風を作らぜない、熱しこの 暖氣も多分今日が絶頂でれ流淌 一帯に鋭い氣流を漂してある高 無際が低氣脈を寸隙して雨か雪 かに鹽つて南添洲一帯を再び氷 點下に下げるだらう

をとしている。 をは七歳の時でそれから目活に なんです、皆さんの御期待にそれかかりません、全く大連は始めていた。 なんに誓ってるます、私の初髪は上端のはいたい なんに誓ってるます。私の初髪は なんに誓ってるまで、私の初髪に ないながなってこんな嫌しいことは

お賞めの手紙を乗い

とては刺戦そのものが行き詰つしては刺戦をの作品の行く可き並つて離か をい質問ですれ、そう、日本さ

局松宮兩殿下

多事多難でする

様ムツフリニー氏は本日午前アメ リカに配ひ左の処き無続放送を行

前八時二十三分遂に逝去した

三日午前八

廿三分

元帥解世の言葉

かつた「大衆にタッティなものは何か、映画観賞の天来の一般的要求に何かしつで、これもと日本の映画大衆にはまだ職なと日本の映画大衆にはまだ職なと日本の映画大衆にはまだ職なと日本のではなからうか、トーキーは早晩はその時代になるが

電典配演、佐世保織等所、三親長 をは行動版の子弟で連公子鑑さし の鑑を見んさして出た見郷人の山 の鑑を見んさして出た見郷人の山 の鑑を見んさして出た見郷人の山 の夢の側から輸程駅十日、二日本一行を懸んにも 時遺骸所等を見學す けさ拔錨

國二放送

ファシズムに對する

誤解の一掃を説く

つた

ジョッフ

ル将軍

鹿島灘で捕獲

幸先よしご銚子町に

ついに逝り

就統略由権の地長崎

な交換しホノルルに向ふべく

の事業、正しい性質 関合感が思い、共通の 一切の相談、

神機震に向った、単 ののと四日午前九時

鯨六百餘頭

の近くルーダユジーメの事地に類 包まる 佛國旗に遺骸

時の前域中に計四時間を終ること はれるではカーキのの元城県に種 まれ、その総ちに指揮力を配き代 で包 C製造は衝虫したジョッフル將軍ントなった

本の燃果なく一五一號車より選米

に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差し勝つた際機態のなめプレー に差しまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にきまります。 にもまります。 にもまりまり。 にもまります。 にもまりまり。 にもまりまり。 にもまりまり。 にもまり。 にもまり。

拡順の初交通事故

一二等七名、三等九十二名さいふ定 駅できずが正月に乗る数に少く院 であった

K.T

ー油ル詰鹿鹿

焼モ野

ン酎ン水ン

發賣元

飛行局長決定英航空省民間

たイギュス航空省民間飛行局長セアール一〇一號艦事の継性さなつ

(日曜日)

(トリエストニ日登電道) 三十一日常地御戦器の高橋常園地殿版『トリエストニ日登電道』三十一日常地御戦器を始めイストリアされた、他御歌在中信名なボスチュミヤの戦器を始めイストリアされた、他御歌器の高橋常園地殿版

夏川静江機、金軍之助比、 夏県南つて左から村田賀氏 一行 一行 で対田氏一行

悲憤

Δ

慷慨

、金平軍之助氏、淺て左から村田賀氏、

マ…お正月の休みを利して思ふぞ でに一日帳には危殿の素材が出る ヤンコだ、縦ケ湾、新生ケ池もす ヤンコだ、縦ケ湾、新生ケ池もす でに一日帳には危殿の素材が出る でに一日帳には危殿の素材が出る でに一日帳には危殿の素材が出る では、単ケッツでは、新生ケ池もす はない。

たけ、それも三日の午後からそろくさけ始め、三井ご御生高好のコートなごは水が遮れ出る臓ぎではいつまた来るかわからないので大水無皷のスケーメー窓を喰いです大水無皷のスケーメー窓を喰いである

賭博の負債支拂ひに窮した店員

of

市門惠比須町二〇二料理店晚鄉村

情夫と課し合せ

藝妓のドロン

きの

ふ駿河町の火事

犯行ご 郷明 微三十

解版下には二日意地養験出公使御業内でルーマニヤの首都アカレ個一日露地便利、ルーマニヤ駄花験出公使が御出迎へ押上げた、個一日露地便利、ルーマニヤ駄花験出公使が御出迎へ押上げた。

御歡迎劇を御觀覧

エストに御到着

トに呼ばせらると御歌窓である

洲へイン 學會店社 建 材

紗

接替大理七人〇番 世紀 日本 一大連市紀伊町二二番

田崎建材鈴會社 電信略語(多)で観話園四七年のでは一個では一個では一個では一個では一個では一個で一大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町二丁大連市岩狭町

滿洲日報の配達さ

朝日新聞の御用命は

朝日 舍新聞舖 話連 三四九三番

大漁節の聲も朗か 三等列車に に入港したが、乗客は一等五名、 一日戦戸出舰して四日午前七時代 で入港の内地定跡艦はるびん鬼は 中である(拳天電話) 初入港 奉天鐵西に 數人組强流 製粉社員製は 乗客淋しく 流石にお正月

夜具入製造販賣

三日午後四時五十分 - 長春費、生れた群りの駅見の能に軽級なく、りつけ茶色の数子切れに包んで繋がさて置いてあるのを列車漆像であるのを列車漆像であるのを列車漆像であるのを列車がないであるのを列車がない。 ローマ字 ジョーチン 美味经济 嬰兒死體 春ばれる お子様のおヤ 放り込んだ?

まれて即死 一時こうに

連出手町四B属一三米乗爐機工場 「「中である大」ではつれたのでとし、 開題を切り 掛けやうさした対が、着衣の補も 泉橋まで機嫌に抱き込ま

田四門(1) (大大大) 市內沙沙山 東金拐 帶達之 市內沙沙山 大) 斯田位三郎於使用人西

火 建

災築

生材

命料

險商

須行人を轢く

事懐があるので一書管理が歴版ではいる。本は言ふまでもない。実験館は特殊の中では整確及び關東州は一番樂に一番樂に

陪審制度ご

か否かの最後解決定を與へる事になって居り、これは問らかに我賦

勞働問題を視察

歐米へ向け出發した

万興音して我々の影響に でして我々の影響に

安岡檢察官長語る

「長崎三日養電池」三百年前日本 持てしてゐる。同総は長航際に實 「長崎三日養電池」三百年前日本 持てしてゐる。同総は長航際に實

第千季司法法性、秋事縣田口警部 かり総失してゐる等不審の駈あり

長崎に入港

三日午前四時二十分ごろ大連駿河町一二流征製版水等かた店舗の一二流征製版水等かた店舗の一個が潜失してゐるに付はらず鏡蘭 脚で下してゐるに付はらず鏡蘭 脚く下してゐる響の難が脚近に ち

像のものに様な

練習艦

松の内情調を味る乗組員連

岸壁は見物の人山

散配し 在中金九十回げ

は、 ・ 本であり重っ様であるが、これは歯民性が をでは、 をであり重っ様での生活態度が でもり重っ様での生活態度が でもり重っ様での生活態度が でもり重っ様での生活態度が でもがってあるからだと思ふ、 でも対して来及いると、これは歯民性が といづれ来受け使かお土産話を整め でもあるからだと思ふ、

電球がら脱る上機・調子を一大 この年から十年間大使館解武育さ して聴移してるた映脈隊を試み、 して聴移してるた映脈隊を試み、 して動物してるた映脈隊を試み、

関する思想的傾向の質

との間壁に関するサ

一覧現までには鍵いる (雑世歌) る 植民地の 記機権 一間際はその

滿悦の

徳、艦長ラ

人連著名商

店

眷顧を御願申げ上ます 御愛顧に酬ゆべく努力致しますから何卒倍舊の御 は猶一層總ての點に改善を加へまして皆様日頃の 昨年中は厚き御愛顧を賜り深く御禮申上ます本年 浪速町の 和洋雑貨の豊富な

華洋行

整御愛願の程伏て御願ひ申ます い顧客様方の賜と厚く御禮申上ます尚本年も不相 に顧客様方の賜と厚く御禮申上ます尚本年も不相 いたも皆様方の御同情の下に浪速町に進出致しま 新春を迎へまして御孝出度ふ存じます

番九

支

體演體大 話速話率

田

t

白電三三三玉 ツッツッキ 味矢矢矢

%你人"

取圖

变纱

等地震の結果、裏便所の結構上や を地震のお表見、しかも密弦放火の をあるのを養見、しかも密弦放火の はいまでなるも現人は外部より健 一 日から二日にわたり賭博を除戦し ・ 自動との数値をならたが支援のに を に 返った、火災に依る視響を職場され、 に 返った、火災に依る視響を職場され、 ・ に返った、火災に依る視響を職まさん ・ に返った、火災に依る視響は約四 ・ に返った、火災に依る視響は約四 ・ に返った、火災に依る視響は約四 ・ に返った、火災に依る視響は約四 ・ に返った、火災に依る視響は約回 ・ に返った、火災に依る視響は約回 ・ に返った。 ・ に返った。 ・ に返った。 ・ 火災に依る視響は約回 ・ に返った。 ・ 火災に依る視響は約回 ・ に返った。 ・ 火災に依る視響は約回 ・ に返った。 ・ に返った。 ・ とので全部で変数放火災人さ

連著名商店

でてるる手元を見替めながら 記 人は残みを延べの煙管に詰めな

さくが殴の暖を立て

でも、瓢箪味の鏡は鈴鹿の巻手さ しょく 様な音はれてもどフェキへ

作の対しないではなるから でか組の呼ばなんか続になるから

村田實と夏川静江

0)

になるだらうが、帰の娘等子院提びに「八番組か銀の 成こなったよ」さ けに、中屋のがが戻ってハラく 書週

一會期 一月六日午後七時一會場 滿 鐵 協 和 會 館一會場 滿 鐵 協 和 會 館一會場 滿 鐵 協 和 會 館一餐演「紙風船」「勝者敗者」 頁一

圓浦鐵社員は後拂取扱ひ

織になって、町機のか喰はすって事をしてかすさ、町の世間役と一

度二度さ悪びあんなだらしのれる。 象れたんで、能し腕がすっさしてのがいにさう云つて置きれた。 地質・観う



れたのでお客の方で作機を機

銀臨和會館に於て映書會を職じ口 1ランド主流ニール・ハミルトン 協和會館映書 四五日の雨夜

接したも」「御殿がを祀る一の皇殿へば一行より先に東京にある小杉剪さ如月敏氏から「熱震にある小杉剪さ如月敏氏から「熱震にある」

▲筑前距籍「社師雪」法祭山大賀旭

お馴染の舶來彌

後主 ^所 接催協



行令社英博



度は 畫夜二回興行です

◆近日は

十段豊夜二回

サル社百萬

なぜ泣くか

ない。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

五日封切

た取られる現場でまごん

を合か能にしたって、種なんか渡い。 すがは一人もなかつた。この部の であか能にしたって、種なんか渡い。

第二週の

・ できていたり、 できないがなべて、 であったれ」さ、 奥から六十がくか出て来た。 しょ 奥から六十がくかの まれたがんが出て来た。

區學買入瓢簞床GD

作つちの君え時は影も膨繋がよか な嫌所れえ事機があるか知られえ

×,

盡

日活オンバ

L

日より

五日まで

市川石太衛

九日迄

五月信子、高橋義信士近代座一行の犠牲的作

黄門遍歴奇譚

新春にふさわ

騒

を戻す人はなかく 見識要つ

能にちの町抱えの火戦だから、

は 深古さんが緑色のいゝ黒似をして はこてえのは山々だが、他町へ

直に掛つてやら

時から、か組ん

かれの野郎の館を襟るのかい。俺はあの話を聞いた

戦場する輩定である 今日から大日活 十後、水人三十銭であるさ トンお遊の「頭吹事多殺人の餐」 - 博士の秘密」九

・断然映畵界を飾る二大名畵觀賞の夕・・・

全發學版

市川右太左衛門熱演市川右太左衛門熱演

に似た難動を見絵へ………十大都市に先がけて日本第一封切本當の興味さ本當の時代劇らしさを知らんごするには本篇の外なし、此の物凄いテーマの怒号

オール・スター・キャスト

メトロ社新春絶佳の好笑題

エドワード・セドウイツク氏監督

0

但公田工

速館

廖

十銭が三十銭均の興行法第

堂々三本立破終料金 階下五十後 小供半額

夏川靜江の

大衛門、大江美智子出流の三尺物。 地田家信監修、緊島混子、高田線 地震に入り 高田線 であった 一さ市地布

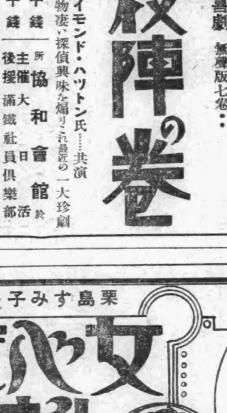
一 では今四日より迷る八日まで整金 ては今四日より迷る八日まで整金 では今四日より迷る八日まで整金 では今四日より迷る八日まで整金 では今四日より迷る八日まで整金 では今四日より迷る八日まで整金 では今四日より迷る八日まで整金 三日夜寒速した日活の村田野監督 た一行に村田監督三高徳信郎サン 無難によく飲てあるわ嫌しい」 ・出郷えの安健ファンが▲「ア 野川路江がブラッ

顧如何なる秘密が陰されてゐたか?. ド氏主演 ジーン・アーサー線主演

一〇〇パーセントのダロさ剣殺その間な機るユーモアミナンセンスの突縮 スの突縮

タナ分間で一行 へではスピード時 ではスピード時 超特作品

喜劇 無聲版七卷。



佃血秋……原作脚色

ジャッキー・クー

ガン君成年第一回主演

演主稔田 九日まで 帝 可 8 8 作特田藩竹松・智監信義田池 金運が等後性男の人三を縁を性女の人三 道の観察行り辿しかったる弄声に流散の だ書課教を良の一性女代近

セキなら

ピタリとキキメを見せる

國(九日分) 五十艘(四日分) 接替貯金は欠販三六六番へ御注文は郵券代用で願ます

カタル、気管状カタル、映網状、脱炭、防腹炎もの歌目なセキャランド 「多大七キ歌」は、かぜの七年は勿談センソクにも、百日眠にも、喉咙 群に歌保が深いから。たとへ戦いせやでも、冷歌をすると思は四、歌 智 程度をラクにし、昨を開き、無分を製物ならしむる、病者の体験深き起 る。ビタラと地力を現はして、セキを倒め、タンを挟り、暖鮮を治し、 となって生命が動かされる歌となり弱い

かぜを引いても、セキが出なければ潜する思いお、セキは大切な呼吸

無据六五四四番 八 大連市免送町四番 八 1

御相談に聴じます 鑛業所

里見明·歌川科枝 ●・・ 階上大人六十錢小人三十錢

封西 遊門 20

宮澤蓮太郎監督 帝キネ現代特作ナンセンス映講 中の連日連夜大入滿負を謝す 初春四日より第二回特別與行 大陸???? 归了四百建筑市业大 醫富

やの名篇連發

村上海 (本日油廠) 精東左記 / 運 / 香 (本日油廠) 精東左記 / 電 (本日油廠) 新聞 (本日油廠 九四番

洋

新春にふさわらい漢笑時代劇 新春にふさわらい漢笑時代劇

學生のらくら日記 学生のらくら日記 学生のらくら日記

維紗、小倉厚司

山本洋行 大連市信機町市場

行 大東亞キネマ時代劇部

大每·東 日連 載 奇才 直木三十五氏原作監督 凡を天下に冠絶する我巨豪の陣を見給

MUNICHAP TO THE PARTY OF THE PA 停留場所とグ 電ニニニニ九曲 チスタデ

晝夜撮影

寫場は一九三一年式、大連で見られぬ最新の設備 ・ 大連で開業して僅か一年ですが、技術の點では既に定評を頂いて居ります。 開店二周年記念の爲一九日より十五日近一割引

月にはあ宮島長お島真は連鎖街の

あ正

THE TRANSPORT OF THE PARTY OF T

釈見東である。小兄の歌師なせるや田田殿に朔見風めて作だである。 大阪北族一丁目 天堂株式會社

能・放展が、複飲技者なれ、戦戦者なん等の戦、襲に勤励もうかがかせのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、歌戦、及び配紙は、欧米

